

みずほCustomer Desk Report 2022/04/18 号 (As of 2022/04/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	126.39
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	126.17	1.0819	136.58	1.3062	0.7409
SYD-NY High	126.70	1.0831	136.85	1.3080	0.7415
SYD-NY Low	125.90	1.0796	136.42	1.3050	0.7390
NY 5:00 PM	126.56	1.0810	136.60	1.3058	0.7390
NY DOW	-	-	日本2年債	-0.0600	1.00bp
NASDAQ	-	-	日本10年債	0.2400	1.00bp
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	27,093.19	▲ 78.81	米国5年債	-	-
TOPIX	1,896.31	▲ 11.74	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	-	-
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	-	-	豪10年債	-	-
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	9.53	0.30%
上海総合	3,211.24	▲ 14.40	USDJPY 3M Vol	9.30	0.23%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	9.11	0.16%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	0.35	Yen Put Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	9.83	0.10%
ドルインデックス	100.32	0.00	EURJPY 6M Vol	9.78	0.08%

東京	東京時間のドル円は126.17レベルでオープン。五・十日となる中で、仲値にかけてドル買いが進み126円半ばまで上昇。しかしイースター休暇で海外の主要市場が休場となる中で、上値追いにはならずその後は126.40円台で小動きの展開。その後終盤にかけて126.67まで上昇し、結局126.55レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円はオセアニア時間に125円台後半でスタートし、前日の米金利上昇が意識され126円台を回復。東京時間では五・十日に該当したこともあいまって仲値にかけて買いが強まり126円半ばまで上昇。その後、ロンドン市場がイースター休暇で休場となる中、動意が乏しくなるが、高値を126.70まで更新後、126.45レベルでNYオープン。グッドフライデーに伴い米国の債券・株式市場が休場となり、取引参加者が少なく、4月NY連銀製造業景気指数や米3月鉱工業生産が発表されるも、市場は反応薄。午後週末ムードで方向感無く推移し、126.56レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。前日の米金利上昇やECB理事会の結果が意識され、売り優勢となり1.0800付近まで下落するも、取引参加者が少ない中、この水準で下げ渋る。小幅反発後、1.0818レベルでNYオープン。朝方に1.0824まで上昇する場面もあったが、すぐに1.0810レベルまで戻した。その後、安値の1.0803まで下落するも、1.07レベルを割り込む気配もなく、午後から終盤にかけて1.0810を挟んだレンジで小動き。結局、1.0810レベルでクロス。

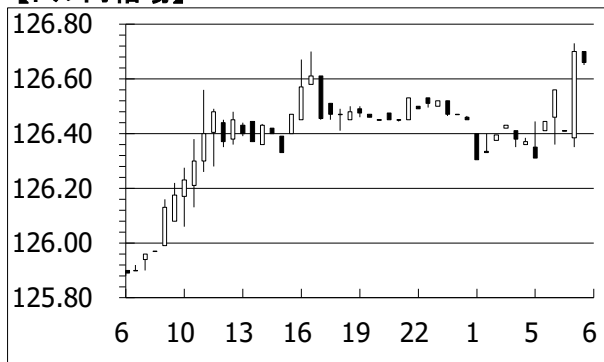
【昨日の指標等】

Date	Time	米	NY連銀製造業景気指数	4月	結果	予想
4月15日	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	4月	24.6	1.0
	22:15	米	鉱工業生産(前月比)	3月	0.9%	0.4%

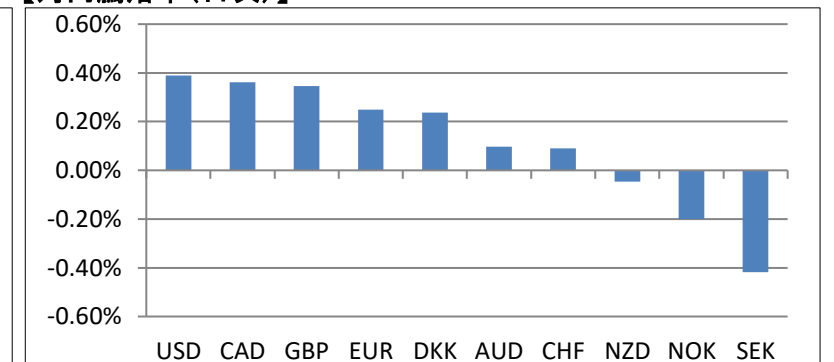
【本日の予定】

Date	Time	中	Event		予想	前回
4月18日	11:00	中	GDP(前年比)	1Q	4.2%	4.0%
	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	3月	4.0%	4.3%
	11:00	中	小売売上高(前年比)	3月	-3.0%	1.7%
	11:00	中	固定資産投資(前年比)	3月	8.4%	12.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	126.00-127.00	1.0740-1.0860	136.20-137.20

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は126.17レベルでオープン。5・10日における実需のドル買いもあってか、仲値にかけて126.40付近まで上昇。その後はイースター休暇による薄商いの中、米長期金利の高止まりを支えに一時126.70を付け、およそ20年ぶりの高値を更新した。上昇一服後は材料難のため126円台半ば近辺で揉み合いながら、126.56レベルでクローズした。

本日のドル円は、126円台で方向感を欠く展開となりそうだ。米金利の高止まりが継続していることから底値は固いものの、手掛かり材料に乏しい上にイースター休暇で市場参加者が少ない中、積極的に上値を試す展開は限られそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・木村